

# 私立大学のIRは何をすべきか？

～中・小規模大学におけるIRの現状と課題～

日 時：2017年10月6日（金）14:00～17:30（受付：13時30分～）  
場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）5F「大雪の間」  
東京都千代田区九段北4-2-25 ☎03-3261-9921（代表）  
主 催：日本私立大学協会附置私学高等教育研究所

近年の高等教育政策による大学組織のあり方や情報の活用方法への機運の高まりを受けて、大学のガバナンスを支え、経営改善や教学改革を後押しする「IR」が注目されるようになって久しい。「IR」の設置が競争的資金獲得の際、大きな意味を持つようになったことで、多くの私立大学でもIR部署や教職員の配置が進んでいるが、その役割や業務の進め方など、試行錯誤であるところが少なくないのではないだろうか。そこで本プロジェクトでは、総合的なIR（経営、教学、評価）を推進し、かつガバナンスに役立てていくうえで、現在直面している課題が何であるかを検討するため、7大学に対し訪問調査を実施した。本研究会では、事例報告や各大学のIRをめぐる現状と課題について、大学関係者間で共有し、IRの新たな認識を探ることとする。

## 1. 趣旨説明（14:00～14:15）山田 礼子 氏

（同志社大学 社会学部 教授／私学高等教育研究所 研究員）

## 2. 事例報告①（14:15～14:45）

「経営管理の仕組みに内包する2つのIR」 川口 敏弘 氏、四ヶ所 和大 氏

（福岡工業大学 財務部長、福岡工業大学 経営企画室 課長補佐）

本学のIRは、①経営計画等の諸計画策定や単年度行動計画の進捗管理・事後評価・見直しの手段、並びに②諸活動情報の学内共有・外部公表・PRの手段として行っている。それらの活動の実際（具体的取組）、現状の評価及び今後の課題認識について報告を行う。

## 3. 事例報告②（14:45～15:15）

「学生の成長支援と教育改善につなげる京都光華のEM・IR」 土佐 嘉宏 氏

（京都光華女子大学・京都光華女子短期大学部 学務企画部長、EM・IR部長補佐）

小規模大学の「教学IRとエンロールマネジメントの実情」として、教職協働で情報共有を高める組織横断的なマネジメント・学生の成長支援のためのアセスメントを活用することにより、「学生に寄り添う教育の実践」を目指した教育改善の取組を紹介する。

## 4. 論点整理（15:15～15:35）堺 完 氏

（立教大学 大学教育開発・支援センター 助教／私学高等教育研究所 研究協力者）

ワークショップに先立ち、事例報告以外の訪問調査校のうち、IRの現状や課題を考える上で論点になるであろう事項をまとめ、紹介する。

休 憩（15:35～15:55）

## 5. IRワークショップ（15:55～17:20）進行：森 利枝 氏、コーディネーター（本プロジェクト研究員）

（大学改革支援・学位授与機構 教授／私学高等教育研究所 研究員）

事例報告や参加者の所属する大学等でのIRの現状と課題を話し合い、IR活動の円滑な進展のためには何が必要なのか、参加者相互に意見交換して考察する機会として、グループディスカッションを中心とした参加型ワークショップを実施する。

## 6. 総括（17:20～17:30）西井 泰彦（私学高等教育研究所主幹）

## お申し込みは・・・

日本私立大学協会 web サイト (<https://www.shidaikyo.or.jp/>) の“協会トピックス”から、本件の案内をご覧頂き、「お申込書」にご記入の上、10月3日（火）までに、[info@riihe.jp](mailto:info@riihe.jp)宛てに、メール添付でご送信ください。

\*会場の都合により先着120名とさせていただきます。参加料は無料です。

\*ご登録頂いた情報は、本研究所の事業運営の活動に必要な範囲に限って、利用致します。